

腎臓・リウマチ膠原病内科 での 研修について教えてください。



腎臓・リウマチ膠原病内科 講師
水島 伊知郎 先生

全身疾患と深い関わりを持つ腎疾患、また全身臓器に障害を起し得るリウマチ膠原病疾患の診療はきめ細やかな全身管理を必要とします。腎臓・リウマチ膠原病内科の診療は、糸球体腎炎やネフローゼ症候群、急性・慢性腎不全などの腎疾患診療、関節リウマチや全身性エリテマトーデス、血管炎、IgG4関連疾患などのリウマチ膠原病疾患診療に加えて、水・電解質や血圧の管理、感染症コントロールなどの普遍的かつ緊急性の高い分野から、各種疾患に対する血液浄化療法、分子標的治療などの専門分野まで幅広く診療を行っています。

また、大学病院では多くの合併症を有する症例、簡単には診断がつかない症例も診療します。複雑な病態と対峙するのはもちろん、精神的な面でも患者さんの立場に立ち診療を進めていくことにより、腎臓・リウマチ膠原病だけでなくgeneralistとしての確かな実力を培うことができます。当科では、このようなバリエーションに富む症例と日常的に向き合う中で、研修医の先生方お一人お一人に合わせ、適切な時期に、適切な指導を行うことで、お互いに成長しあえるような研修を心がけています。是非、一緒に笑顔でがんばりましょう！